

## 基本計画書

基本計画			
事項	記	入	備考
計画の区分	研究科の専攻の設置		
フリガナ設置者	ナカツダ ヲウケンガクシヤダ ヲウケン 国立大学法人 群馬大学		
フリガナ大学の名称	ナガシマダ ヲウケンガクシヤ 群馬大学大学院(Graduate Schools Of Gunma University)		
大学本部の位置	群馬県前橋市荒牧町四丁目2番地		
大学の目的	<p>本学は、豊かな自然風土の下、北関東を代表する総合大学としてその社会的使命を果たしてきた。新しい世紀に入り、人類の繁栄と生存の根幹に関わる諸問題に意欲的、創造的に取り組む人材を育成すること最先端の学術研究を世界的水準で推進することそして開かれた大学として地域社会に貢献することを基本理念に掲げ、以下の目標を設定する。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1) 教育においては、学生の勉学を促進する学修環境及び支援体制を整備する。 大学院教育においては、高い倫理性に立脚し、学部専門教育との関連を視野において、高度な専門的知識及び技術を備えた職業人を養成するとともに、創造的能力を備えた研究者を養成する。</li> <li>2) 研究においては、各専門分野において独創的な研究を世界水準で展開するとともに本学の伝統をなす実践的、実学的研究と基礎的諸科学との融合を図る。地域社会の諸課題について自治体等との共同研究を活発に行い、成果を地域社会に還元する。</li> <li>3) 社会貢献においては、自然環境を守り、地域の文化・伝統を育み、豊かな地域社会を創るために、学内外の関係機関と連携した活動を活発に展開する。地域住民の多様な学習意欲や技術開発ニーズに応え、地域社会の活性化に貢献する。</li> <li>4) 国際貢献においては、海外からの留学生の受け入れと本学学生の海外留学の機会を拡大させるとともに、異文化理解教育を推進する。学術面での国際交流を活発に展開する。</li> <li>5) 大学運営においては、一層の自主性、自律性をもって大学運営に当たるとともに、学外有識者の参画を求める。総合情報システムを拡充し、運営の効率化を図るとともに、情報公開に努める。自己点検評価、外部評価、第三者評価の結果を積極的に受け止め、大学の諸活動の質的向上を図る。</li> </ol>		
新設学部等の目的	<p>これまでの教育学研究科は、研究者養成機能を併せ持つ現行の大学院制度の枠組みの中で、学校教育や教科内容に関する専門性の向上には一定の成果を挙げたものの、反面、学校現場に求められる高度な専門性と実践的指導力を兼ね備えた高度専門職としての教員の養成という点では十分でなかったと言わざるを得ない。その主な理由の一つには、大学院の担当教員がそれぞれの専門とする学問分野から講義、演習、特別研究を行ってきたこと、つまり、各々の学問分野から学校現場の特定の、あるいは一部の問題を取り上げて院生の教育研究活動にかかわってきたことがある。また、大学院教育でどのような資質を育成しようとしているのかが不明確であったことや、カリキュラムの体系性についての検討や、現実にカリキュラムがどのように機能しているかの評価がほとんどなされてこなかったこと等の問題点が挙げることができる。</p> <p>学校現場では、現在、大別すると個々の児童生徒を深く理解して授業実践や生活指導を行う力を備えた教員、及び急激に変化する社会の中で適切に学校を運営していく力を備えた教員、これらの学校現場の課題に取り組める専門性と実践的指導力を備えた高度な専門職業人としての学校教員が強く求められている。このような学校現場の課題の解決に取り組める力のある教員を養成するためには、学校現場の課題から教育研究活動を具体的に展開することを通して、つまり、教員養成のあり方そのものを根本から改めることを通して、上記の高度専門職業人としての学校教員の資質とを育成する必要があると考えられる。</p> <p>すなわち、学校教育専攻のカリキュラムの単なる見直しではなく、a.現場の課題に応えられるような内容と構造をもった抜本的に新しいカリキュラムを構築すること、b.大学内での日々の講義・演習において、現場の課題について理論と実践を往還的に学ぶこと(実務家教員と研究者教員の協同授業)、c.大学と学校現場を実際に往還するなかで実践的な課題解決能力を培うこと(教育実習、実践課題研究)が不可欠である。</p> <p>これを実現するためには、既存の教員組織では対応できない。新たな選考基準を定め、実務家教員を配置し、教育研究組織を整備することが必要である。新たな大学院制度、新たなカリキュラム、新たな学位すなわち教職修士(専門職)の取得により、修士生の高度専門職業人としてのアイデンティティの確立に大きな効果があり、また、社会の期待も多大である。</p>		

新設学部等の概要	新設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学員定員	収容定員	学位又は称号	開設時期及び開設年次	所在地	「教職大学院」 【基礎となる学部】教育学部 大学院設置基準第14条に基づく教育方法の特例実施
	教育学研究科 (Graduate School of Education) 教職リーダー専攻 (Professional Degree Course, Program for Leadership in Education) 計	2	16	0	32	教職修士(専門職)	平成20年4月第1年次	群馬県前橋市荒牧町四丁目2番地	
同一設置者内における変更状況(定員の移行、名称の変更等)	平成20年4月より大学院教育学研究科の改組 (専攻の設置予定)教科教育実践専攻 M20 (専攻の廃止予定)学校教育専攻 M40 教科教育専攻 M320								
教育課程	新設学部等の名称	開設する授業科目の総数				卒業要件単位数			
		講義	演習	実験・実習	計				
	教育学研究科教職リーダー専攻	30科目	2科目	9科目	41科目	46単位			